

おきむら

興村脳神経外科クリニック通信

(毎月15日発行)

<第23号> H26. 11月

皆様いかがお過ごしですか？

興村脳神経外科クリニック通信第23号をお届けします。

バックナンバーは当院のホームページからもご覧いただけます。

<http://www.okimura-nouge.com/>

手前味噌で恐縮ですが、今月は自慢話で通信を始めます。患者さんや業者さんから時に「先生のところのスタッフはとても感じがいいですね」とのお言葉を頂戴致します。(お世辞半分でしょうが)。喜ばしいことなのですが「この素晴らしいスタッフの選定基準は？」という質問には少々困ってしまいます。改めて考えてみると特に決まった「理論」があるわけではなく「いいかげん」な「勘」や「感性」を頼りにしているような気がします。全く関係ありませんが今月は私たちの？回目の結婚記念日です。(通信発行日には過去形となっています)。この日には毎年花束を買って帰る習慣となり、今でも仲良くはやっていますが、こちらの相手の選定基準も今思えば？です。

インフルエンザ予防接種の受付しております。

予約も取れますので受付までお問い合わせください♪

◇健康診断のお知らせ◇

当院では、健康診断を実施しております。予約制となりますので、ご希望の方は受付へお申込みください。

検査項目等詳細は、別紙“健康診断のご案内”をご覧ください。

◇肺炎球菌ワクチン◇

承っております。詳細は受付までお問い合わせ下さい。

当院からのお願い

◆月初めには、保険証の提示をお願いいたします。

70歳以上の高齢受給者証をお持ちの方は、保険証と一緒にご提示ください。

◆お電話にてご予約される際は、まず診察券番号とお名前をお伝えくださいますようお願いいたします。

☆H25. 3月より予約診療をしております

◆お引越し等で住所・電話番号が変更になった際は、お知らせください。

さて今月の話題は「論理と感性」です。

医学は科学の一分野ですが『論理』的な考え方は重要です。特に基礎医学(新薬の開発などの研究のことです)においては『感性』よりも『論理』が重要視されます。ところが臨床医学(患者さんと接する診察のことです)においては時に『感性』が大切となります。『論理的』に正しいと思われる方針を患者さんが全て受け入れてくれるとは限りません。その場合『理屈っぽく』言葉を並べ立てるだけでなく、患者さんの気持ちを推し量る『感性』が必要となるのではないのでしょうか。もちろん私自身、この件については発展途上、暗中模索といったところです。そして時には『いいかげん』な『勘』の力も借りなければいけません。『いいかげん』は語源的には『好い加減』という意味でありますし、ある有名な学者は「蓄積された経験に基づく『勘』は山勘とは異なり、大きな成果をもたらすことがある」と言っています。感じのいいスタッフとともに、『論理』的な思考、説明は大切にしながら、『好い加減』の『勘』、『感性』も上手に利用できる、そんなクリニックを目指していきたいと思っています。

今後とも、クリニックならびにクリニック通信にご指導いただければ幸いです。

興村脳神経外科クリニック